



新井 宗平
(司会・歌)

元NHK教育TV
「たのしいきょうしつ」の歌
のあ兄さん。全国各地で繰り広げる自
身のファミリーコンサートは1000回を超える。
その高い音楽性と心のメッセージは、めちゃくちゃ
楽しいエンターテイメントに裏付けされ、子ども達だけ
ではなく、大人も子どもの心に帰ってしまうと評判。音楽のジ
ャンルや子ども向け、大人向けという枠にとらわれない樂しく
て、優しくて、とびっきり巧くてそのうえ心があつたか～くなる、
そんな本当の意味のファミリーコンサートが出来る数少ないアーティストです。1994年より国連青少年環境フォーラム「あしたかい心を育てる運動」の一環として「世界中の子ども達が幸せになるために」をテーマに、「ラブフォーチャイルドコンサート」を全国で展開。1999～2000年、NHK総合TV「関西お昼前」で新井宗平の「音楽の回り道」に出演、演奏と楽しいお話を好評を博す。また役者として数々の芝居やミュージカルに出演の他、ラジオの音楽番組ではDJを務め、TV番組や博覧会、ミュージカル等のテーマ曲の作曲、ドラマ、パーカッショニ奏者として有名アーティストとのセッションなどその音楽活動は多岐にわたる。

山本 かずみ
(司会・歌)

大阪音楽大学卒業
演劇公演に出演。第9回
日本童謡祭り歌唱コンクールに
いて最優秀歌唱賞を受賞。ニューヨーク
国連本部で開かれた世界中のこども達のため
の「スーンコンサート」にゲスト出演するなど内外
で高く評価される。神戸オリエンタル劇場公演「レ
・ミゼラブルコンサート」コゼット役など、オペラやミ
ュージカルにも出演。一方NHK「ちょっといい旅」の
レポーターやテレビCFへの出演、CFソング歌唱など
その活動は多岐にわたる。かねてより子ども達の
前で歌いたいという願いから、現在歌のお姉さん
として童謡ファミリーコンサートやミニフィー
コンサート、元NHKの歌のおいさん新
井宗平氏とジョイントしたファミリーコンサートを全国各地で
展開している。



会場のひとりひとりが、音楽の中で自由に
心のままに表現し、参加することができるコンサート
赤ちゃんやお子様に、
ぜひ楽器の生演奏を聞かせてあげてください！



0歳児からの親子で楽しむ リトミック・コンサート



徳田 知希 (とくだともき)
トランペット

北海道旭川市に生まれる。北海道教育大学旭川校にてトランペットを専攻。1995年日演連推薦新人演奏会において札幌交響楽団と共に演。1995、96、99年旭川市にてリサイタルを開催。2006年、「おおさか・元気・クラシック」において大阪交響楽団と共に演。2003年より大阪交響楽団首席トランペット奏者を務める。トランペットを札幌交響楽団・松田次史、新日本フィルハーモニー交響楽団・大倉滋夫、藤井完の各氏に師事。

松田 貴之 (まつだ たかゆき)
トランペット

兵庫県姫路市出身。大阪音楽大学音楽学部器楽学科卒業。ヤマハ新人演奏会出演。卒業後アメリカ・シカゴのノースウエスタン大学に留学。帰國後大阪交響楽団に入団。現在同楽団トランペット奏者。故ヴィンセント・チコヴィッツ(元シンガポール交響楽団)、ジョン・ルイ・シャテル(元モントリオール交響楽団)、ダニエル・ドワイヨ(元大阪音楽大学特別講師)、ヴァルター・シンガー(元ウイーンフィルハーモニイ管弦楽団)、宮村聰(京都市交響楽団)各氏に師事。



小曲 善子 (こまがり よしこ)
ホルン

兵庫県姫路市出身。相愛大学卒業。同大学卒業演奏会、北御堂コンサート等に出演。第20回アフィニス夏の音楽祭に参加する。D.クレヴェンジャー、J.ランズマンのレッスンを受講する。これまでに猪井正幸、向井和久各氏に師事。現在、大阪交響楽団ホルン奏者、ひゅ～ぶらすクインテットメンバー。

矢巻 正輝 (やまき まさてる)
トロンボーン

相愛大学音楽部卒業。同大学音楽部研究科卒業。戸上晴彦氏に師事。相愛大学音楽学部研究生在籍中に現大阪交響楽団合格、翌年卒業と同時に入団。現在、大阪交響楽団トロンボーン副首席奏者。また、相愛大学音楽学部、相愛音楽科、早稻田大学附属中学校吹奏楽部、各非常勤講師。オーケストラでの活動以外にもリサイタルやソリストとしてのゲスト出演など全国各地で活動を広げている。ソロCD「レゾナンス」をリリース。iTune Storeでも配信中。



潮見 裕章 (しおみ ひろあき)
チューバ

1995年に大阪音楽大学を卒業し、ドイツへ留学。1999年に大阪交響楽団入団。オーケストラでの活動のみならず、今までに関西を中心ソリストとして多数開催し、2012年にはオーストリアで開催された「国際ユーフォニアムデューバ大会」にゲストアーティストとして招待され、リンツ・ブルックナーハウスにてソロソリストとして開催。世界中からその豊かな表現力を絶賛された。デューバを石崎一夫、武貞茂夫、西谷尚生の各氏に師事。1993年の冬に短期渡米し、シカゴにて、R.マーティン、W.モーリス、D.ペラントー、故A.ジェイコブスの各氏よりレッスンを受ける。1995年、ドイツのミュンヘンにてR.トゥッヂ、T.ウォルシュの両氏に師事。現在、大阪交響楽団デューバ奏者。ジャパン・プラス・コレクション、リバスト・プラス・クインテッド、ザ・リアル・プラス、メンバード。大阪音楽大学、早稲田大学、大蔵海岸高等学校吹奏楽コース、非常勤講師。今までに「Road」(ロード)、「Strange」(ストレンジ)、「Brand New Morning」(ブランニュー・モーニング)の3枚のソロCDをリリース。

大阪交響楽団 Osaka Symphony Orchestra

2010年4月、楽団名を「大阪交響楽団」と改称(旧大阪シンフォニーカー交響楽団)。1980年創立。楽団代表・敷島博子が「聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を!」をモットーに提唱。いつも聴衆を「熱く」感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」であると評されている。音楽監督・首席指揮者:児玉宏、常任指揮者:寺岡清高、首席客演指揮者:キンボー・イシイ=エトウ。平成19年度(第62回)文化庁芸術祭「芸術祭優秀賞」、平成20年度「堺市栄誉賞」受賞。平成21年度「堺市功績団体」。平成21年度(第64回)文化庁芸術祭「芸術祭大賞」を受賞。<http://www.sym.jp>

